

早明浦ダム湖面内の分画フェンス

(フロート型の湖面施設)を移設しました。

■設置目的■

ダム貯水池には、水温が上がると淡水赤潮が発生します。この淡水赤潮の拡散を防止するために分画フェンスを設置します。

■フェンスの仕様・型式■

【標準部】

型 式：連続フロート式
フロート径：φ300
水中内フェンス高：1.0m

【通船部】

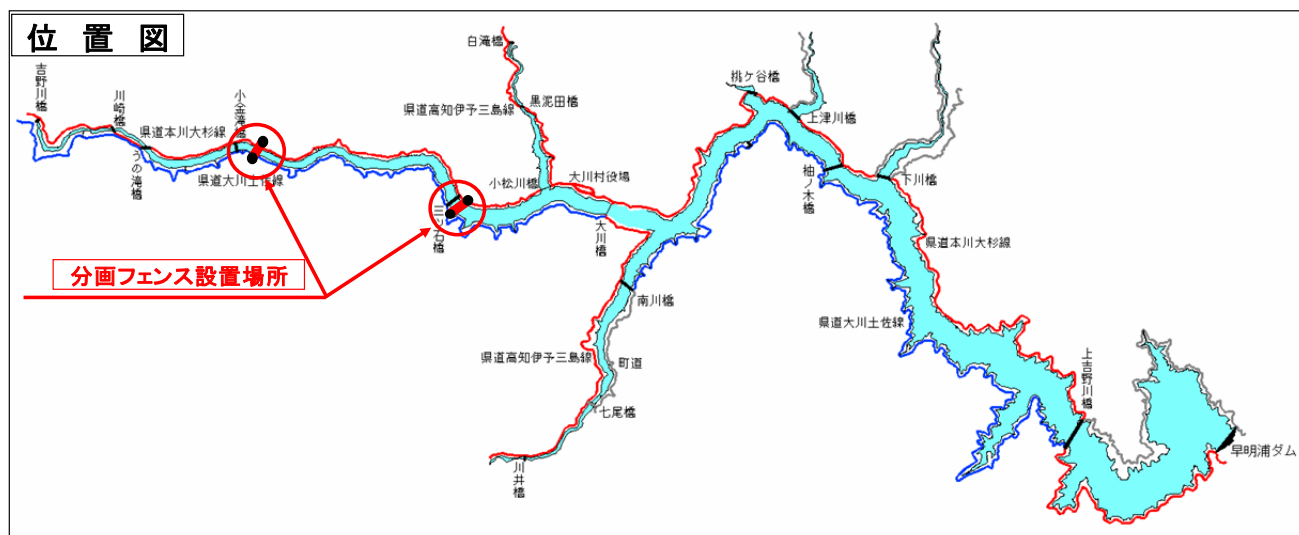
型 式：連続フロート式
フロート径：φ300
 ：φ14 (通船部)
水中内フェンス高：1.0m
通船航路幅：4.0m

■フェンスの延長■

吉野川 (本川中流部：三ツ石橋付近)：L=180m (通船部を含む)

吉野川 (本川上流部：小金滝橋付近)：L=120m (通船部を含む)

■設置場所■



■通船ゲート利用方法■



通常時の状態

分画フェンスは、湖面利用にとっては障害物ですが、貯水池保全のための施設です。ご理解ください。

通船部を通過する際、ゴムが新しいため、通過しにくい場合がありますが、ご協力ください。



通路を通過時は、船外機を揚げて通過する。



船舶用通路を設けています。(看板により表示)